

住民登録

10月1日現在

前月比
人口 72,803 (+73)
男 34,732
女 38,071
世帯数 20,080 (+10)

報 大

おおだて

11月号 (No. 220)

編集と発行 — 大館市役所 (電話) 42-1212
発行年月日 — 昭和50年11月1日
発行日 — 毎月 1 日

広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布しています。届かなかつたり、配布が遅いときは、総務課秘書広報係へご連絡ください。

昭和43年3月1日第3種郵便物認可 (1部5円)



これからあわただしい年末にかけて交通事故の多発しやすい時期です。

今年の大館警察署管内での交通事故による死者は9月末現在8人で、昨年の同期に比べ2倍にもなっています。このままでは昨年1年間の死者数を大幅に上回ることも予想されます。

こうした事態に、市では非常事態を宣言、大館署では交通死亡事故抑止緊急現地対策本部を設けるなど、事故撲滅に全力を傾けて来ました。さらには、10月21日から11月30日までの40日間にわたり「死亡事故抑止緊急作戦」を展開するなど取り締りを強化することにしています。

これから寒くなるにつれ、事故の多発が予想されます。子供と老人の雨具や防寒衣は、できるだけ自由のきくものを着用させ、また、自転車の無灯火はやめ、交差点での正しい乗り方をしましょう。昨年は11月中だけで4人も尊い命が失われています。こうした悲しい記録はもうたくさんです。市民ひとりひとりがそれぞれの立場で交通規則を守り、無事故で、明かるいまちづくりに心がけましょう。

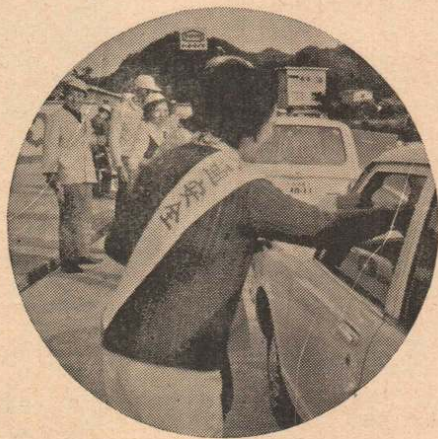


安全リボンと牛乳を配り「おじさん気をつけてね」と白沢幼稚園のよい子たちも交通安全運動に一役

3つの目標で

悲しい記録に歯どめを

- ① 自分のまちの道路で交通事故を起こさせない。
- ② 自分のまちの人のなかから交通事故の加害者を出さない。
- ③ 自分のまちの人のなかから交通事故の犠牲者を出さない。



	49年 (1~9月)	50年 (1~9月)	増 減
事故件数	172	178	6
死者	5	8	3
傷者	211	223	12

城南小へミニ信号機のプレゼント

城南小学校へ交通教室用のミニ信号機一式と道路標識20本が秋田銀行から寄贈されました。これは、秋田銀行が昭和46年から毎年県内の小学校へ、交通事故キャンペーンの一環として行っているもので、大館市では城西小学校と、有浦小学校について3校目です。

城南小学校では、このすばらしいプレゼントに大よこび、さっそく秋晴れの下、校庭で大館警察署員の指導のもとに交通教室を開成し、みんなで楽しく交通規則を学びました。



すばらしいプレゼントでたのしい交通教室

交通安全の願いをこめたるリンゴを配る
交通安全協会大滝支部の会員

— 第2次上水道拡張計画初年度事業 —

中山地区に取水場を建設

水は、わたしたちの生活に欠かすことの出来ないもののひとつです。生活が豊かになるにつれ、家庭風呂、洗濯機そして、水洗トイレなどが普及し、水の需要度が大幅に高まってきていることから、本市では、今年度から6カ年計画で、第2次上水道拡張事業がすすめられています。

初年度事業として、今年度は取水場の建設がまわられています。

来年3月完成をめざし10月から着工

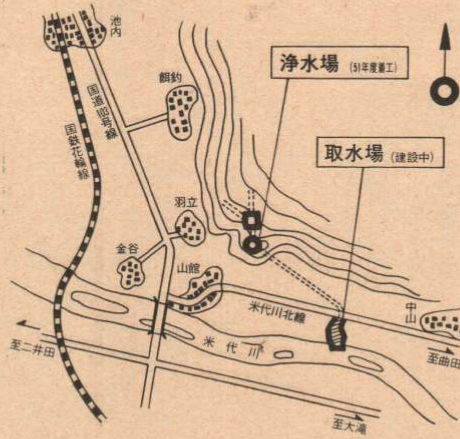
今年度に入り取水場建設場所の選定のための調査を行ってききましたが、その結果、河床の変動が少なく、最湯水期においても水量や水位の確保が容易な、上川沿中山地区先米代川右岸に決定しました。

この取水場は、総工費1億1,930万円(電気工事は除く)で三井建設株式会社と工事請負契約が結ばれ、来年3月の完成をめざして10月から工事が行われています。

取水場には、取水門(2基)沈砂池、導水ポンプ井戸そして、導水ポンプ室(3台)が建設されます。

ここで米代川から汲まれた原水は、導水管を通して約1キロ離れた、山館上の山地内に来年度建設予定の新浄水場に送られます。ここで急速ろ過処理と塩素滅菌したあと、浄水場北側に設ける新配水池へ揚水し、自然流下によって各家庭へ配水するしくみになっています。

この拡張工事が完成すれば給水地域は、上川沿、下川沿、釈迦内、そして、長木地区まで拡張され、給水量も大幅に増量されます。



	計画給水人口	給水区域面積	1日平均給水量
現在	40,000人	18.75K㎡	10,000㎡
拡張後	54,000人	42.92K㎡	17,800㎡

完成予定 56年3月 一部給水予定 53年4月1日

山林、原野の 開発行爲を制限

農用地区域内にある土地のうち、農地および採草放牧地については、開発行爲の制限が行われていますが、このたびの農業振興地域の整備に関する法律の一部改正に伴い、農用地区域内にある山林原野等についても、開発行爲を制限されることになりました。

このため、農用地区域内において開発行爲をしようとする場合には、国または地方公共団体の行う行為等一定の行為を除き、あらかじめ、都道府県知事の許可を受けなければならないこととされました。

これは、農業の健全な発展を図るとともに、国土資源の合理的な利用の見地から、農用地区域を設けて農用地等として開発し、利用すべきものとした土地であるにもかかわらず、その農業上の利用の確保が困難な状態のため、このたびの改正となったものです。

開発行爲とは、宅地の造成、土石の採取その他の土地の形質の変更または建築物などの新築、改築もしくは増築をいいます。

このうち「土地の形質の変更」に該当する行為を例示するつぎのとおりです

- ① 宅地の造成
- ② 土地の開墾
- ③ 農用地間における用途の変更
- ④ 土、岩石または砂利の採取
- ⑤ 鉱物の掘採
- ⑥ 切土、掘さく、盛土、物中の集積等によって土地の物理的形質を変更する行為

今月は、国民健康保健税
第3期の納期です。

11月29日までお忘れなく

獅子ヶ森市営住宅完成にあと一歩

獅子ヶ森(県林業試験場隣り)に8月6日から建築中の市営住宅は、いま工事が急ピッチにすすめられ今月中に完成します。この住宅は、簡易耐火構造(コンクリートプレハブ)4戸連続平家建てで3棟(12戸)を建築しています。

総工費は3,800万円、協和建設kk、才信工務店kk、ダイエウハウスの3社がそれぞれ1棟づつ請負施工しています。間取りは、6畳、4畳半、3畳の3部屋にダイニングキッチンそしてバス・トイレ付となっています。

◇入居者を募集します◇

市では、この新住宅の入居者をつきにより募集します。

- <募集戸数> 12戸
- <使用料> 月額12,000円(予定)
- <入居資格>

- ア 市内に住所または勤務場所を有する者であること。
 - イ 現に同居し、または同居しようとする親族があること。
 - ウ 政令で定める基準の収入のある者であること。
- (詳しいことは、市役所都市開発課へ)



- <受付期限> 11月15日(土)まで
 - <選考方法> 申し込み者が多数の場合は、市営住宅入居者選考委員会設置規則により決定します。
 - <入居日> 12月1日(月)から
- ※ 申し込み用紙は、都市開発課と花矢支所にあります。

◇市職員採用資格試験のご案内◇

<試験区分> 一般事務職 上級, 中級, 初級

<採用予定人員> いずれも若干名

<受験資格> 昭和25年4月2日から昭和33年4月1日までの出生者で、つぎの各級についてそれぞれの学力を有する者
(上級) 大学卒業程度
(中級) 短期大学卒業程度
(初級) 高等学校卒業程度

※いずれも昭和51年3月31日までに上記と同等以上の学校を卒業見込者を含みます。

<受験できない者> 大館市に住所を有しない者。ただし市外の学校に入学のため大館市から転出している者で、来春3月31日までに卒業見込者は受験できます。

<試験日時> 昭和50年11月25日(火) 午前7時30分から

<試験場所> 大館市民体育館
<受付期間> 10月27日から11月15日まで
<申し込み手続き> 申込書1部に必要事項を明記し、世帯全員の住民票の写等を添えて、市役所職員課へ期限まで提出してください。
※受験に必要な申込書などは職員課(本庁2階事務室)にあります。
※受験手続きなどのくわしい事については、職員課(電話01212内線220番)へお問い合わせください

選挙管理委員と 同補充員が決定

9月25日の定例市議会での選挙によって、選挙管理委員4人、同補充員4人が選出されました。

選挙委員長は、翌26日に開かれた選挙管理委員会で指名推せんされ、また、委員長職務代理者は、委員長の指名により決定されました。

補充員は、市外への転居などのため、委員に欠員が出た場合、委員として繰り上げられることになっています。

任期はいずれも50年9月25日から54年9月24日までの4年間です。

委員、補充員はつぎの方々です。

- (敬称は略させていただきます)
- <委員長> 竹内 福哉(幸町)
- <委員長職務代理者> 高松善治郎(曲田)
- <委員> 佐々木陽二(谷地町) 前田嘉太郎(三の丸)
- <補充員> 岡本 時也(桜町南) 細田 成信(鉄砲場) 加藤 政雄(大町) 髙谷 達(花岡町)

3つの行政町内を新設

新興住宅地である有浦、片山、大森地区に新しい行政町内が設けられました。この3つの町内の新設により、行政町内数244、行政協力員数は250人になります。

新設町内名および協力員はつぎのとおりです。

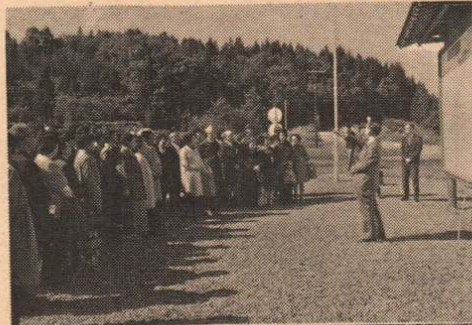
- 東有浦町 成田喜三郎氏
- 美園町 伊藤 賢三氏
- 花岡団地 山本 久志氏

“ぜひ今後も”と大好評の施設めぐり

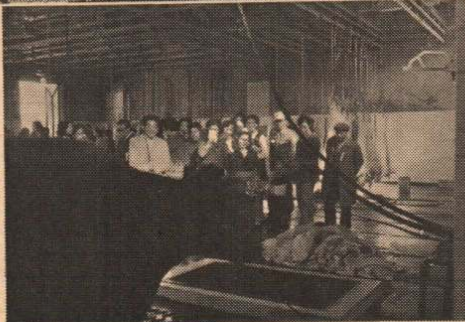
市民のみなさんの目で直接市の施設をみていただき、市行政に対する理解と認識をさらに深めていただくよう10月15日に「市の施設めぐり」を実施しました。

時折小雨の降るなか、バス2台で市役所前を午前9時に出発した一行は、中央公民館、ビート工場跡の工業団地そして建設中の南小学校を見学し、市民の森に着いたころは青空もひろがり、石川市長の案内のもと森のなかの林間学校へ入り、持参した弁当をひろげ昼食をとりました。午後からは、食肉センター、御売市場、峠の家、そして京風の庭園に囲まれた鳥湯会館を見学、各施設では関係各課の職員の説明を熱心に聞き入っていました。小雨まじりの清寒い天候にもかかわらず、市の主な施設8カ所を熱心に見学した一行は「とても参考になった」との声のなか午後4時市役所前で解散しました。

今回の施設めぐりは、旧市内地域と新市内地域の方々それぞれ50人づつ募集しましたが、申し込みが殺到しました。間に定員となり締め切り後の申し込み電話の応待に係員も汗だくの状態で、このように予想以上の好反響に、市では、今後もこうした催しを続け、1人でも多くのみなさんが市の施設を見学できる機会をもちたいと思っています。



写真(上)市民の森で石川市長の説明を熱心に聞く一行



写真(下)食肉センターで食肉の見えるまでの過程を見学する一行

鮮明な画像をどうぞ!

南テレビ中継送信所が完成



NHKが、視聴地解消事業の一環として、小樽地区の山根台地内に建設中のNHK大館南テレビ中継送信所がこのたび完成しました。

この送信所は、総工費1,500万円、8月に着工、9月末に完成し10月3日から運用(送信)を開始しています。送信機出力3ワットで、運用範囲は、真中地区全域と二井田地区の一部(麓西地域)となっています。

受信方法は、U・H・F用アンテナを用いて、チャンネルをU・H・Fに合わせダイヤルを47(教育テレビは49)にしますと鮮明な画像を受信することが出来ます。

失業対策事業として

今は こんな仕事を

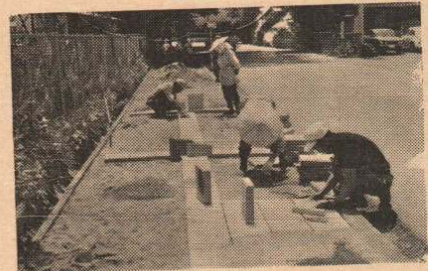
市が行っている失業対策事業は、昭和24年に始められ、今年で26年になりました。これは、失業者に公共事業を以て就労の機会を与え、民生の安定を図る目的で国策として発足されたもので、現在市の就労者数は1200人です。いまは新たに失対就労者として加入することは出来ません。

発足以来、時代の推移とともに事業の内容も変わり、また、就労者の年齢も高齢化(平均年齢57歳)してきました。こうした状況のなかで、市では、就労者の実施に即した仕事、市民に喜ばれる仕事として、今年はずぎのような事業を計画し、実施しています。

- 歩道板敷設工事(鳳鳴高校前) 延長213m, 幅員2.3m (8月完成)
- 鉄砲場1号線道路改良工事 延長687.7m, 幅員9m (11月末完成予定)
- 有浦区画9号線道路改良工事 延長356m, 幅員9.4m, 両側側溝713m (11月末完成予定)
- 市内小・中学校および公園の清掃

○ スノーボールおよび雑布の製造

このほか道路、側溝の清掃や補修を行っています。また、出来あがった雑布は、小・中学校や公民館など市の公共施設に配布されます。雑布製造のため、皆さんの家庭で不用の布きれがありましたら、土木課(電話42-1212内線297)へお知らせ願えば幸いです。



鳳鳴高校前歩道板敷設作業



◇ 年金情報はテレビ番組で

年金額は、以前は非常に安く「あめ玉年金」などといわれていましたが、今では制度内容が一段と充実し暮らせる年金に近づいており、国民年金なしで老後は語れないといっても過言ではありません。

このような時期にあたり、制度に対するみなさんの認識を一段と高め、事業の円滑な運営を図るため、県では今月を「国民年金普及推進月間」と定め、各地に相談所を設けたり、機関紙「国民年金あきた」の特集号を発行するなど、また、秋田テレビで12月27日までの毎週土曜日午前11時15分から30分まで「きょうの健康あすの年金」という番組でいろいろの年金について紹介することになっています。

◇ こんなとき こんな年金を受けられます

国民年金に加入していると、ケガや、病気をしたときなど、いろいろの年金を受けられます。先月号では、老令年金と通算老令年金について紹介しましたが、今回は、障害年金、母子年金、遺児年金そして、準母子年金の受給条件と給付額についてお知らせします。

	受けるための条件	給付の額(50年9月からの額)
障 害 金	一定の納付要件を満たしている人	○1級障害 月額35,375円
	が障害者となったとき	○2級障害 月額28,300円
母 子 金	一定の納付要件を満たしている妻が夫と死別して、18歳未満の子のいる母子世帯となったとき	○子1人のとき月額28,300円 ○2人目の子に800円、3人目の子から1人400円を加算
	一定の納付要件を満たしている祖母または姉が、祖父または父などと死別して、18歳未満の孫または弟妹のいる準母子世帯となったとき	○母子年金と同じ。
遺 児 年 金	一定の納付要件を満たしている父母が死亡し、18歳未満の子だけが残されたとき	○母子年金と同じ

※一定の納付要件とは、①最近1年間の保険料を納めていること。②最近3年間に保険料免除期間はあるが滞納期間がないことなど。



幼稚園児を募集します

昭和51年度の市立幼稚園児をつぎのとおり募集します。

<募集予定児童数>

桂城幼稚園	4歳児	120人
	5歳児	40人
花岡幼稚園		120人
白沢幼稚園		60人

<入園該当児>

4歳児	昭和46年4月2日から昭和47年4月1日まで に生まれた児童
5歳児	昭和45年4月2日から昭和46年4月1日まで に生まれた児童

<募集期間>

12月1日から12月25日まで

<申し込み方法>

各幼稚園に11月20日以後に入園申し込み書がありますのでこれに該当事項を記入のうえ入園を希望する幼稚園へ提出してください。

※健康診断および面接は、昭和51年1月中旬頃を予定しています。詳しいことは各幼稚園へお問い合わせください。

桂城幼稚園	42-0690
花岡幼稚園	46-1206
白沢幼稚園	46-1339

幸せを明日につなぐ 火の始末

秋の火災予防週間が、11月9日から全県いっせいに実施されます。

寒さも日増しにきびしくなり、各家庭でも暖房器具の取り付けが始まります。取り付けの際は十分に点検してから使用しましょう。

広域消防本部では期間中、防火に関する各種行事を計画しておりますので、市民の皆さんのご協力をお願いします。

ご協力ありがとう ございました

青い羽根

昭和50年度青い羽根募金運動を行いました。市民の皆さんから寄せられた募金額は489,812円になり昨年度にくらべ242,327円の増加をみました。市では、さつく日本水難救済会秋田県支部へ納入しました。皆さんの御協力ありがとうございました。なお、地区別募金額は9月20日現在でつぎのとおりです。

大館地区	194,200円
釈迦内地区	55,010円
長木地区	36,380円
上川沿地区	19,845円
真中地区	14,135円
下川沿地区	30,540円
二井田地区	19,060円
十二所地区	33,250円
花矢地区	87,390円

赤い羽根

10月1日からはじまった共同募金募集期間は10月31日で終了しました。市民の皆さんのご協力に感謝いたします

納税貯蓄組合を つくりましょう!

納税貯蓄組合をつくと、毎月、毎日納税のためお金の積み立てをするなどして、納税への億劫さや納期限の忘れなどがなく、納税が容易に出来るようになります。市内には現在組合数は147あり組合員数は10,816人おります。

組合をつくるには、町内会や近所の人たち、または職場の人たち10人以上であればつくることが出来ます。また、組合をつくった場合は、市から組合設立補助金や事務費補助金が交付され、組合の納税成績が優良な場合は謝礼金も交付されるなどの特典があります。※くわしいことは、市役所収納課(電話42-1212内線237)へお問い合わせください。

市民の善意

福祉事務所扱い

仲沢キクエさん(桂城)	母子福祉へ	50,000円
太田部隆治氏(御成町4丁目)	社会福祉施設へ	100,000円
立正佼成会大館教会	福祉事業へ	100,000円
大館東高校3年B組代表 土佐亮子さん	身体障害者福祉施設へ	6,253円
大館工業高校機械科3年1組	福祉事業へ	5,000円
桂高校1~3年1組	社会福祉へ	20,000円

土木課扱い

桜庭謙保氏(沼館) 桜苗木 30本

教育委員会扱い

小林三知雄氏(川口) 教育施設へ 図書20冊他

老人ホーム扱い

兜森清治氏(御成町3丁目)	梅漬3.7kg	カボチャ4.5kg	タオル80本
荏司きよみさん(上町)	大滝児童ミコシ会(大滝温泉)	10,000円	
伊藤利一氏(壺井沢)	誕生祝菓子5人分	工藤誠治氏(常盤木町)	30,000円
大館理容師組合	10名	散髪奉仕	
大館美容師組合	8名	美容奉仕	
宮原つやさん(一心院)	菓子	15袋	
大腰ヤスさん(有浦3丁目)	毛糸三角ストール	42枚	
桜庭マサさん(東台)	雑誌	32冊	

公民館の窓

市内4校PTAバレーボール大会

とき 11月10日(月)
じかん 午前9時
ところ 中央公民館付属スポーツ館

婦人学級学習会

とき 11月12日(水)
じかん 午前10時~12時
ところ 中央公民館
課題 「大館市の歴史をたどる」
講師 北鹿新聞編集局長 石井 博夫氏

老壮大学

とき 11月17日(月)
じかん 午前10時~12時
ところ 中央公民館
課題 「市政を聞く」
講師 大館市長 石川 芳男

家庭教育学級

課題 「地域の環境と家庭教育」
内容 市内諸施設の見学(バス利用)
※日時、その他詳細については、学級を通じてお知らせします。

執務時間変更の お知らせ

市役所では、冬期の執務時間をつぎのように変更いたしますので、市民の皆さんのご協力を願います
<平日> 午前9時
午後5時
(昼休みは12時15分から45分間です)
<土曜日> 午前9時~
午後0時30分
<期間> 11月1日から
来年の3月31日まで

献血者へ 血液検査サービス

10月1日から献血者へのサービスとして、献血された血液を生化学検査のうえ、その結果を「検査サービス成績書」でお知らせして、健康に留意してもらうことにしました。献血は多くの人命を救うことはもちろんのこと、自分の健康のためにも皆さんのご協力をお願いします。

税金を正しく 理解しましょう

11月11日から17日までを「税を知る週間」として、全国いっせいにいろいろな行事を行います。

国民生活に深いつながりをもつ税金の行方や、税金のしくみなどを皆さんに正しく理解していただくため、大館税務署では、税務行政の現状のお知らせ、有利な税知識の普及、相談体制のP・Rなどに重点をおき、幅広い行事を行いますので、皆さんの積極的な参加をお待ちしております。

<秋田テレビで税の知識を>

納税者の日常生活に関係深い税の知識や税金の使われ方などを分かりやすく解説した中村メイコさんによる「メイコのらした税金」が、10月4日から来年3月27日までの、毎週土曜日の午前10時45分から11時まで、秋田テレビ(UHF)で放送しますので、ご覧ください。

障害者に「福祉手当」が支給されます

10月1日から重度障害者の福祉の向上をはかることを目的として、新たに「福祉手当」を支給することになりました。

支給対象者の範囲および要件

- 日常生活において常時の介護を必要とする障害者で右の表に掲げる障害を有していること。
- 身体障害者療養施設、その他これに類する施設に入所していないこと。
- 廃疾を支給事由として、国民年金法による障害年金等の給付を受けていないこと。(ただし、障害福祉年金であればよい。)

支給を受けるには

福祉手当認定請求書に次の書類を添付し手続きしてください。

- 受給資格者の戸籍謄本または抄本および住民票謄本の写
- 医師の診断書
- 福祉手当所得状況届
- 受給資格者および配偶者または扶養義務者の前年の所得についての市長の証明書(所得額により支給制限あり)

手当額

1人月額4,000円(年3回1,5,9月に支給)

※詳しいことは、市役所内福祉事務所へお問い合わせ下さい。

(障害の程度)

- 両眼の視力の和が0.02以下のもの
- 両耳の聴力が補聴器を用いても音声を識別することができない程度のもの
- 両上肢の機能に著しい障害を有するもの
- 両上肢のすべての指を欠くもの
- 両下肢の用を全く廃したものの
- 両大腿を2分の1以上失ったもの
- 体幹の機能に座っていることができない程度の障害を有するもの
- 1から7まで掲げるもののほか、身体の機能の障害または長期にわたる安静を必要とする病状が1から7までと同程度以上と認められる状態であって、日常生活の用を弁ずることが出来ない程度のもの
- 精神の障害であって、1から8までと同程度以上と認められる程度のもの
- 身体の機能の障害もしくは病状または精神の障害が重複する場合であって、その機能が1から9までと同程度のもの。